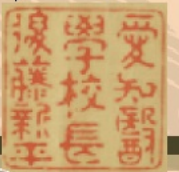


Nagoya University Medical Museum
Small Exhibit 5th

ミニ展示会

愛知医学校長 後藤新平

—「大風呂敷」と呼ばれた男の名古屋時代—



2013 9. 25 WED - 2014 1. 31 FRI

平日 9:00-20:00

9月25-27日、30日、2014年1月6日-7日は9:00-17:00

土 13:00-17:00

休館日: 日・祝日、9月28日、年末・年始(12月28日-1月4日)

名古屋大学附属図書館 医学部分館 2階入口ホール

入場無料

問合せ先: 名古屋大学附属図書館医学部分館
名古屋市昭和区鶴舞町65
TEL 052-744-2505

壮大な発想から「大風呂敷」と呼ばれた政治家 後藤新平(1857-1929)は、福島県の須賀川医学校を卒業した医師であり、弱冠24歳で、名大の前身である愛知県公立病院長兼公立医学校長となりました。「愛知医学校長 後藤新平―「大風呂敷」と呼ばれた男の名古屋時代―」は、愛知医学校時代を中心に、後藤新平の足跡をたどるものです。

県下の医師を組織して後藤新平が設立した私立衛生会「愛衆社」と、海水浴の医学的効果に注目した史料、校長時代の卒業証書など、新収史料、貴重な文献、写真、絵葉書など多彩な展示品のほか、後藤新平の生涯を描いたDVDも見ることができます。



名古屋大学医学部史料室は、附属図書館医学部分館の4階にあります。

医学部史料室では、名古屋大学の源流である明治4年の名古屋県仮医学校設立前後の史料を中心とし、東海地方の医学の歴史的発展過程、さらに広く医学・医療史に関係する古医書、歴史的医療器具、古写真、絵画等を所蔵しています。

名古屋大学医学部史料室に所蔵している史料をデジタル化し、「近代医学の黎明デジタルアーカイブ」として、インターネットで公開しています。ぜひご覧ください。

